



生涯学習講座『おおさき丸ごと博物館』

今年度開講した生涯学習講座『おおさき丸ごと博物館』の活動の一環として、11月30日（日）『今昔なごみ・かまど村』（南中組、松山正文さん宅）において『そば打ち教室』が行われました。

新そば粉100%を手でよく捏ね、麺棒で延ばし、そば切り包丁を使って切った後、大きな羽釜で茹で、洗って立派なそばができました。その後、講座生らは出来たて・手作りのそばの味を堪能しました。

講座はこれまでに、『ガネ・米粉団子作り』『おおさき弁&昔話教室』などを実施しており、今後は『古墳めぐり』『神社・寺跡めぐり』などが計画されています。



▲おいしいそばができました



親子再生可能エネルギー工作教室！

11月29日（土）、町中央公民館において、町内の小学生とその保護者を対象とした、『親子再生可能エネルギー工作教室』が行われました。

これは、今注目されている『再生可能エネルギー』について、親子で楽しく学び、理解を深めることを目的に、県エネルギー政策課と県環境技術協会、町教育委員会が共同で開催したものです。

当日は、19組（総勢33名）の親子が参加し、環境やエネルギーについての学習や製作したソーラーバットによる相撲大会が実施されるなど、楽しい学習会が行われました。



▲再生可能エネルギーについて理解を深めていました



お茶飲んでますか？リーフ茶贈呈 茶業振興会

12月3日（水）、町と大崎町茶業振興会、曾於地区茶業振興会は合同で、町内6小学校にリーフ茶を贈呈しました。

これは、ペットボトル茶消費が定着している反面、リーフ茶（茶葉）消費が減退傾向にあることから実施されたもので、柳原亮治町茶業振興会長は、「食前に飲めば食中毒予防に、食後に飲めばむし歯予防にもなります。また風邪の予防にもなると言われていますので、ぜひおいしいお茶を飲んでみてください。」と話し、児童代表の上西伶治くん（大丸小学校6年）が、「お茶を飲んで風邪などの予防に頑張っていきたいです。」とお礼を述べました。



▲町内産のリーフ茶『一煎パック』が贈呈されました